

令和6年度 第6回 国府地域振興会議議事概要

日 時：令和7年2月13日（木）13時30分～14時30分

場 所：国府町総合支所第1会議室

出席委員：山田準二、山本辰子、岸本寛治、山崎豪太郎、福田克彦、磯見義隆
木下敏明、森田わか子

事務局：山川支所長、藪下副支所長兼地域振興課長、吉田産業建設課長
植村市民福祉課長、石原地域振興課長補佐

◎会議次第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
 - (1) 国府地域未来プランについて・・・・・・・・・・資料1
 - (2) 令和6年度第2回地域振興会議会長会について・・資料2
 - (3) 令和7年度当初予算について・・・・・・・・・・資料3
 - (4) 雨滝の災害復旧について・・・・・・・・・・資料4
- 4 その他
- 5 閉 会

【議事概要】

3 報告事項

〔事務局〕資料1の国府地域未来プランについて、追記した表・写真等について説明

〔会 長〕事務局からの説明について、何かご意見があるか。

〔委 員〕国府に移住している世帯数や人口推移の表があるが、国府から出て行かれた数などの把握はできているか。

〔事務局〕鳥取市定住促進・Uターン窓口を通じ移住の推移は把握できるが、国府から出て行かれた数までは把握はできていない。

〔会 長〕前回の会議にて、未来プランの内容については概ね承諾しているが、この内容で完成としていいか。

〔委 員〕了承する。

〔事務局〕資料2の令和6年度第2回地域振興会議会長会について説明

〔会 長〕会議の場では、各地域振興会議の会長が10年間の地域振興会議に対する想いを話すこととなっており、私自身が全部に参加しているわけでないので分からない部分もあるが、「こくふ歴史観光まちづくりプラン」の策定に関する想いを話そうと考えている。プラン策定に至った経緯とか、どのような方法を用いて作成したのかなど。

〔事務局〕資料3令和7年度当初予算について説明

〔委 員〕国府支所の大規模改修はどのような改修内容か。

〔事務局〕防災拠点として非常用電源や老朽化している設備などの更新となる。

実際の施工時期は、令和7年10月くらいを予定している。来庁される皆様にはご迷惑をお掛けすることとなるが、ご協力いただきたいと考えている。

〔委 員〕かやぶき交流館は、市の所有施設か。

〔事務局〕地元の所有施設である。来年度は県・市の補助金を活用し屋根の修繕や施設の利用促進に向けた事業などを行うと聞いている。

〔事務局〕資料4雨滝の災害復旧について説明

〔委 員〕雨滝への立入について、聞かれることが多々ある。工事期間中は立入が出来ないとのことでもいいか。

〔事務局〕工事期間中は立入ることは出来ない。

〔委 員〕立入に関する周知とかはどのように行っているか。

〔事務局〕雨滝まで道路上に看板の設置や鳥取市公式ウェブサイトにて情報の発信に努めている。

〔委 員〕雨滝とは違うが河合谷高原の林道整備はどうなっているのか。

〔事務局〕整備する箇所は、県・市の管轄区域があり、県が所管する区域は広大のため、完成までは時間が要することとなる。その後、市が所管する区域の施工となる。

〔会 長〕本会議は本日をもって最後となるが、委員の皆様より何かご意見等はあるか、委員の皆様一言いただきたい。

〔委 員〕各委員が、それぞれの想いなどについて発言

〔支所長〕お礼のご挨拶をさせていただく。

長らくの間、この地域振興会議にご協力いただき、本当にありがとうございました。改めてお礼を申し上げたい。

委員の皆様には、歴史観光まちづくりプランも仕上げていただき、地域未来プランも仕上げていただいた。今後、人口減少・過疎化などにより、地方行政を取り巻く課題は本当に多岐にわたる。

それぞれの課題解決に向けて一步一步取り組んでいくので、国府総合支所および本市の行政に対し、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りたい。

以上